

# 教宣 せぶん

## 金融3争議共同行動の舞台裏

### **85歳の応援団**

20日の金融3争議共同行動、午後1時30分くらいだったでしょうか。本店前の待機行動で、いつもご支援いただいている東海支部OBの先輩をお見受けしたのでご挨拶に行きました。言葉を交わしていると、先輩は心配そうに、東京駅の方を気にしていたので、「どうしたんですか？」と尋ねました。「いやね、85歳になる大先輩が来てくれて帰っていくところなんだけど、ちょっと心配なんだよ」。振り向くと、本店前の信号を渡って、東京駅方面にゆっくり、ゆっくりと歩いていく大先輩の後姿が見えました。

先輩も、まさか85歳の大先輩が本店前の行動に来てくれるとは思わなかったという感じでした。この日の行動をOB会経由の連絡網でお聞きになって、おそらく、居ても立ってもいられずお見えになってくれたのだと思います。こういった抗議行動で、参加人数が一人でも増えることが、そして1本でも多くの旗が立ち並ぶことが、当事者にとってどれだけ勇気づけられることなのかを、その経験から熟知しているからこそ、わざわざ来てくれたのだと思います。そして、こうした地道なたたかいを積み重ねていくことが勝利への一番の近道だということをご存知だからなのだと思います。

「いくつになっても血が騒ぐんだよ」と、先輩は大先輩を気づかって最後まで見送っておられましたが、この日本社前に結集してくれた延べ470人の仲間から、私たちは大きなパワーをいただきました。地道な運動や取りくみを積み重ねた先に勝利があります。その日まで徹底的にたたかきましょう。